

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
<p>[3]9,10-アントラセンジオン（別名：アントラキノン）</p>	<p><b>【大気】</b></p> <p>大気 → 捕集  石英繊維フィルター(QFF)  ポリウレタンフォーム(PUF)  5L/分×24時間</p> <p>ソックスレー抽出  ジクロロメタン 500mL  24時間</p> <p>濃縮  ロータリーエバポレータ</p> <p>転溶  ヘキサン</p> <p>カラムクリーンアップ  5%含水シリカゲル 5g  妨害物質除去:ヘキサン 150mL  溶出:アセトン/ヘキサン(5:95) 80mL</p> <p>濃縮  窒素バース  1mLまで</p> <p>GC/MS-SIM-EI</p> <p>シロジンスpike添加  フルオランテン-d<sub>10</sub> 500ng  ペリレン-d<sub>12</sub> 500ng</p> <p>注) ソックスレー抽出に換え、高速溶媒抽出で実施された例があった。  「平成19年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS-SIM-EI</p> <p>検出下限値：  <b>【大気】</b> (ng/m<sup>3</sup>)  [3] 0.43</p> <p>分析条件：  機器  GC：HP6890A  MS：HP5973MSD  カラム  SLB-5ms  30m×0.25mm、0.25μm  又はHP-5MS  30m×0.25mm、0.25μm</p>